



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

会 長	入江公敏	会長エレクト	小柳智裕	事 務 所	大和市大和南 2 丁目 1 番 1 号
副 会 長	横澤 創	幹 事	阿萬正巳		大和中央ビル 301
会報委員会	山崎賢二	石川達男	橋本吉宣		TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
例 会 場	池澤利男	板垣克浩	中村友彦		E-mail : naka-office@ynrc.jp
	八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)				URL : http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

ROTARY SERVING HUMANITY

「人類に奉仕するロータリー」

RI会長 ジョン・ジャーム

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

「語り合い、汗をかき、
みんなで前に、楽しく進もう」

【本日のプログラム】1月19日 卓話「特殊詐欺を撲滅しよう」大和警察署生活安全課 佐藤 大 様
【次回予告】1月29日 新春ロータリー寄席「特殊詐欺撲滅大作戦」会場 やまと芸術文化ホール

【第1838例会】平成28年1月12日(木) 【司会SAA】石川 健次 君
【斉唱】「君が代」「奉仕の理想」 【ソングリーダー】小倉 一道 君
【ピジター】河西 正彦 様(大和田園RC)

年始挨拶 入江 公敏 会長

「年頭にあたり」

皆様、新年おめでとうございませう。年頭にあたりご挨拶申し上げます。

今年の年明けは、穏やかな天候に恵まれ、会員の皆様も良いお正月を迎えられたことと思います。私は、暮れに山中湖に行きましたら、富士山が素晴らしく良く見えました。外国の方も忍野八海に、たくさん来ていましたが、皆さん大変喜んで写真を撮っていました。明けて正月、元旦に家のそばの辻堂の海からご来光を拝もうと、6:51分日の出の予定でしたから、10分前ぐらいに行きました。ちょうどプロのカメラマンのような人たちがいましたので、そこで待っていました。江の島の辺が白み始めますと、カメラマンの人たちは、江の島とは反対の方向を見だしました。どういうことかと思っていますと、日の光が少し出始める頃、その強い光が、遠くの富士山を淡い紅色に映し出したのです。これは、紅富士と言われ、日が昇りだすと白くなり、一瞬のことで大変縁起が良いとされているそうです。葛飾北斎の富嶽36景の凱風快晴の赤富



士は、夏の富士山、山の地肌が日光で色づいた状態で赤富士と言われ男性的ですが、冬の雪肌の富士の紅富士はなんとも言えない美しさがありました。

昨年を振り返りますと、今頃ぐらいから準備が始まりました。あつと言う間に今に至ったように感じます。今年度は、前倒しでの奉仕活動や行事が多かったため、特に、奉仕プロジェクト委員会・親睦委員会の皆さんは、大変であったと思います。改めて感謝申し上げます。

今の時点では、後半の活動を完結するのはもちろんですが、次年度の準備が並行して行われますので、前半の活動についての反省を踏まえて次年度へ向けての参考を伝達していく大切な使命があると思いますので、40周年にあたる小柳エレクト・北砂副幹事と私と阿萬幹事は、密に連携を図ってきたいと思ひます。

さて集団と言うのは、軍事的な組織等を言うようで、通常の組織、会社やロータリーなどは、集合体であると言う方もいます。また、集合体は、そのなかには、昔の夏のカヤのような物が多層に包んでいます。外から見てわかるものと、見えないものがあるようです。見える物は、物理的なもの、見えないものは、人の心と複雑な人間関係であります。親睦の原点である例会で語り合う、5分でも10分で

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 9名(敬称略)
42名	33名	78.57%	81.58%	8名	原嶋、引田、池澤、板垣、石川(達)、川名、苗加、玉川、梅野

も、語り合いがその後の生き方や経営で、大きなきっかけに成ったという話は、ロータリーでは、沢山あります。その風土を感じ雰囲気味わうだけではないと思います。年の差、経験の差、業種の差、能力の差等、様々な人が平等に付き合える。それがロータリーの良いところだと思います。どんな経営者であっても、素晴らしいところは、必ずあります。フーテンの寅さんを見てください。彼も一応経営者です。寅さんは、自分のことはさておき、他人には説得力と納得性を持って、か弱い人を立ち直らせている。すぐに惚れやすいのが欠点ですが、語りの強さはそんなところにもあると思います。もちろん、寅さんはロータリアンではありませんが。後半にも人の心までは分からなくても、語らいを大切にしていきたいと思います。

例会で語り合いを増やすためには、出席の柔軟性が綱領に盛り込まれても、出席の重要性は、消えたわけではないと思います。重要性を残しながら実態を見て検討していく必要があります。例会のプログラムはその意味でも重要です。前半では、外部のあらゆるジャンルの卓話者を呼び、少しでもためになる卓話を心がけました。後半では、会員の卓話も入れて充実したものになりたいと思います。

さて、今年度、運営の中で一番気を付けたことは、予算と進捗の管理です。予算は、今年度より入会金をなくしましたので、昨年度より20万ほどのマイナス予算でスタートしました。この予算で会費値下げも考えるためにはどうしたらいいでしょうか。企業財務で言う限界利益率を上げなければなりません。そのために、クラブ運営費やクラブ奉仕費については、実態を良く検証し、固定費部分は徹底的に見直しを図りました。また、変動費である例会費については、平均単価を引き下げました。現在の進捗では、活動は活発に行っていると思いますが、予算執行も順調に推移し、後期は予定通り会費5000円の削減に踏み切れました。この実施を行っても、予備費で326千円の余剰がありますのでご安心いただきたいと思います。

次に奉仕事業について触れたいと思いますが、昨年も話しましたが、ロータリーの創設期、創立間もないシカゴクラブは、ポールハリスが会長、シェルドンが宣伝拡大委員長。「親睦と相互扶助」を目的とした現状維持派とポールハリスとシェルドンが推進する「奉仕と拡大」を唱えるグループとで激論を展開したと話しました。この時、「奉仕と拡大」を唱えるグループがいなければ、ロータリーは、一流ブラン

ドにはなれなかったと思います。ポールハリスは、凄い改革派であったのですね。それに、奉仕の重要性は、ロータリーの発展にはなくてはならないものだと思います。その意味でも財団100周年である今年度も奉仕活動に力を入れてまいりました。最初は7月に行われました日本にいる外国籍の方および一般の方との地引網を茅ヶ崎サザンビーチで行いました。これは、高橋政勝国際奉仕委員長の発案で、国内に居住されている外国籍の方をお呼びしたのですが、皆さん大変喜ばれまして、交流の大切さを改めて感じました。今でも参加された方から賞賛の言葉と大和中RCの名前が語り継がれているようです。思った以上に素晴らしい成果でありました。この成果以外にも、ポリオプラスへ245,733円の寄付ができ早々と地区目標のクリアができました。

また10月12日土曜日にイオンシネマにおいて、しらかし会の子供さんとご家族の皆さんとの映画鑑賞では、しらかし会のお母さんから、「障害を持つ子供がいるので、映画など行けませんでした。今日は、本当に楽しかった。健常者の弟も大変喜んでいました。毎日毎日が大変ですが、これで明日から、また頑張れます。大和中ロータリークラブの皆さん本当に本当にありがとうございました。心から感謝いたします。」と手紙を頂きました。他にも沢山の皆さんから同様の話を頂きました。今年で二回目になるこの企画・内容とも手前味噌ですが、大変素晴らしかったと思います。

10月18日の職業奉仕・親睦委員会合同の家族会、迎賓館には、43名もの皆さんが参加され、各委員会のご努力により成功裏に行うことができました。少し宛てが外れた権八ではありましたが、あまり行くことのない所に免じてお許し願いたいと思います。

その前に10月10日は、東慶州RCとの合同例会、また翌日、ゴルフ・観光と来日された皆さんは、大変喜ばれていました。しかし10月は、ハードスケジュールでした。

12月11日日曜日、快晴に恵まれたこの日に職業奉仕の第二弾として、奉仕プロジェクトとしては、第四弾目の事業であります「交通事故撲滅大作戦」と銘打った交通安全教室が開催されました。今年度は、大和中RC単体での事業でしたが大和市、大和市社会福祉協議会、大和商工会議所の後援、神奈川県警、大和市自治会連絡協議会、大和市子供会連合会、神奈川県トラック協会他沢山の協力団体の協力により取り組み、来場者は、最近の

倍以上の3,206名の大盛況でした。大和署のお話によると、交通安全教室としては、県下でもこれだけの規模のものはないとのことでした。当クラブの奉仕事業がここまで大きなものになったことを含め、皆さんに改めて御礼申し上げます。また、当日来場者から頂きました寄付等につきましては、総額15万円弱の内7万5千円を大和市社会福祉協議会に寄付させて頂き、大和市社会福祉協議会より、感謝状を頂戴いたしました。半分、残りをロータリー財団100周年事業でありますので、ロータリー財団に704.97ドル寄付いたしました。ロータリー財団の進捗率も65.24%と順調に推移しております。

最後に忘れてならないのは、「特殊詐欺撲滅大作戦」です。県下ファーストワンの大和署管内の特殊詐欺を撲滅しようと高齢者講習のメモ帳を配布しましたが、後半でも1月29日には、落語を予定しております。今210名の参加申込があります。これらにより、大和市の特殊詐欺を撲滅したいものです。ちなみに、この活動には、地区資金が49万円助成されております。こちらの収益金についても、ロータリー財団100周年事業として、寄付を考えています。地区目標では、ロータリー財団100周年事業を1回開催するとありますが、大和中ロータリークラブは、3回目の記念事業になります。年度で3回もロータリー財団100周年事業を展開しているのは大和中ロータリークラブぐらいだと思います。これらの会費以外の一般の方々を中心にした寄付は、総額60万円に上る見込みです

このように、前半は、会員の皆さんに、汗を沢山かいていただきました。奉仕事業を行うことにより、クラブとしての連帯感が生まれ、それによる親睦の効果が繋がると考えます。それに高橋政勝さんのお言葉をお借りしますと、「汗をかいて、奉仕をするのは、自分に返ることを期待するのではなく、自分の心が綺麗になり、自分に小さな幸せの気持ちがある。このことの方が大事だ」とお話しされていましたが、私も同感です。

会員増強については、4名入会1名退会で、地区目標の1名純増は、達成していますが、後半には、次年度へ向けて1名でも多くの入会を図る努力を行っていきたく思います。しかしながら、最初に話したように、カヤだらけで、何も見えないようなクラブでは、今年度の入会者も含め、大変残念な結果になると思います。風通しの良いクラブ魅力ある例会・行事を心がけ、後半に向かいたく思います。そして同じロータリーと言う組織に入るならば、大和

中ロータリークラブに入りたいと言われるクラブにしていきたいと思えます。

最後になりますが、年度最初の挨拶で、わがクラブの良さを強調し、奉仕プロジェクトに汗を流し、様々な機会にロータリーをPRする。とお話しました。それが公共イメージ向上だと思います。ある広告会社の方が、イメージ向上で大事なことは、クリエイターとして、何も説明しなくとも、クライアントが驚くような興味を持ってもらうことが重要で、自己満足に陥っていないかが必要なことだそうです。わざとらしいPRでなく自信を持って奉仕活動に汗を流す姿を見ていただくことが効果的な公共イメージ向上であると考えます。

そして老・壮・青が、老の経験、荘の活力、青の覇気が三位一体となって前に力を出せるよう、一致団結して、ロータリーが楽しいと会員が感じられるように、後半も努力してまいります。

詮議を尽くし、理を尽くし、且つスピーディーに実行していく、こうした実践力が大和中ロータリークラブのお家芸であると感じます。そして、それをやりがいのある楽しさとして会員みんなで味わうことのできるクラブだと思います。結果として、この持ち味の継続が会員目線の楽しいクラブに繋がると考えます。会員の皆さん、是非後半もご協力お願い申し上げます。そして、楽しい例会、ご期待ください。

年始挨拶 阿萬 正巳 幹事

「年頭にあたり」

皆様新年あけましておめでとうございます、本年もよろしくお祈り致します。

昨年は会員の皆様、そして、奉仕プロジェクト委員会、親睦委員会をはじめとする各委員の皆様のご協力を頂きまして、数多くの奉仕活動を活発に、楽しく行うことが出来ました、また参加して頂いた一般の皆様にもRCの楽しさと奉仕活動の素晴らしさを感じて頂けたものと思っております。

後半も「語り合い、汗をかき、みんなで前に、楽しく進もう」を忘れずに入江会長の元、会員の皆様と共に楽しい例会、奉仕活動になるよう心掛けて参ります。

1年前の地区研修で初めて幹事の仕事を知り、身の引き締まる思いをしたことを忘れず幹事の仕事を全うしたいと思っておりますので、引続きご指導の程よろしくお祈り致します。



委員会報告

【お祝いの方々】

親睦活動委員会 中村 友彦 副委員長

配偶者誕生日 小柳 恵美子 夫人 1月12日
結婚記念日 伊藤 英夫 君 1月17日
創業記念日 伊藤 英夫 君 1月17日
入会記念日 富澤 克司 君 1月12日



長野俊八君おめでとうございます。
橋本吉宣君おめでとうございます。

スマイルボックス 鈴木 洋子 副委員長 本日 ¥36,000 累計 ¥432, 103

河西 正彦 様(大和田園RC)

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。

入江 公敏 会長、阿萬 正巳 幹事

新年、おめでとうございます。いはい、後半のスタートになりました。会員の皆さん宜しくお願い致します。

長野 俊八 君

明けましておめでとうございます。本日は、沢山の祝福を頂きましてありがとうございます。息子に関しましては、親として一安心と言うことです。今後も宜しくお願い致します。

横澤 創 君

①皆様、明けましておめでとうございます。今年も一年、宜しくお願いします。

②橋本 吉宣君、お帰りなさい。君もいはい我等が癌友の会に入会ですね。大歓迎ですよ。

番 桂柳 君

明けましておめでとうございます。生来の筆不精に老いが加わり年賀状を失礼しました。

後藤 定毅 君

皆様、新年おめでとうございます。入江会長阿萬幹事折り返し、これからが苦しい半年でしょうか。最後までクラブのため楽しく走り通してください。

岸 幸博 君

おめでとうございます。今年も宜しくお願いします。

橋本 吉宣 君

明けましておめでとうございます。しばらくぶりに出席させて頂きました。今年も宜しくお願い致します。

古郡 清 君

明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。

高橋 清 君

明けましておめでとうございます。入江会長、阿萬幹事いはい折り返しです。更なる飛躍を期待してます。

伊藤 英夫 君

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いします。結婚記念、GOGO(55)年になります。お陰様で元気です。感謝、感謝。創業記念、屋号の酒屋が少なくなり淋しいかぎりです。頑張ります。

藤田 方己 君

おめでとうございます。何とか年を越す事が出来ま

した。これもひとえに皆様のお陰です。今年も宜しくお願い申し上げます。

北砂 明彦 君

明けましておめでとうございます。入江会長、阿萬幹事、残り半分となりました。今年も楽しくやってみよう。

上田 利久 君、石川 健次 君

2017年、大和中ロータリークラブにとって、より輝かしい年でありますように。

郡司 守 君

皆様、おめでとうございます。例会への出席少なく、皆様のお顔を拝見すると泣けてくる心情です。最近家族から免許証の返納を言い渡され、落ち込んでます。

会員増強、会員維持委員会

新年、明けましておめでとうございます。今年も皆様のご協力、宜しくお願い致します。

小柳 智裕 君

新年、明けましておめでとうございます。竹野さん、携帯電話修理の件、年末お忙しいところ、大変助かりました。ありがとうございます。妻の誕生日の花を頂きまして、ありがとうございます。

新村 千成 君

明けましておめでとうございます。今年一年、宜しくお願い致します。

松崎 正実 君

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。都合で夜間例会や移動例会に出席できませんので、出席免除の届けを出しました。

辻 彰彦 君

長野会員、ご子息様のご結婚おめでとうございます。末永くお幸せに。

橋本 日吉 君

皆様、新春のお喜びを申し上げます。今年丁酉(ひのととり)の年回りです。丁酉は、今まで努力してきた事が絶頂期に達し、その努力が実る年だそうです。また良いことを「取り込める」年だそうです。この一年、良い年でありますように。一年間よろしく。

鈴木 洋子 君

会員の皆様、今年も健康に気をつけて、いろいろな分野に羽ばたいていきましょう。